

ひのえまたむら

檜枝岐村 保健師募集

疾病別教室

特定健診、頸動脈検査の結果、
判定が要指導・要医療の方
に対する予防教室の開催

- ・ 特定保健指導
- ・ 高血圧症予防教室
- ・ 糖尿病予防教室 など

訪問

疾病別教室に参加できなかった
方に対する訪問指導

- ・ 生活習慣病予防
- ・ 動脈硬化予防
- ・ がんの早期発見・治療 など

業務内容

すべての村民が檜枝岐村に
住んでいてよかったと思える村
安心して生活できる村を
目指して

感染症予防

- ・ 予防接種の普及
- ・ 感染症対策 など

精神関係

- ・ 自殺対策
- ・ 個別訪問 など

母子関係

- ・ 母子手帳の交付
- ・ 乳幼児健康診査
- ・ 乳幼児健康相談 など

運動教室

運動習慣を身につけてもらう
ための支援

- ・ 40歳からの健康づくり教室
- ・ スパスクール
- ・ 個別運動指導
- ・ 心臓ヨガ教室 など

ある1日のスケジュール

とある1日の業務スケジュール

運動教室や訪問など、こんな1日でした

- 8:10 登庁、1日のスケジュール確認
- 8:30 始業、デスクワーク（電話対応など）
- 10:00 訪問
- 11:00 記録作成
- 12:00 昼休み
- 13:30 運動教室
- 15:30 デスクワーク（報告文書作成など）
- 17:15 終業
- 18:00 退庁



秋のウォーキングの様子

大自然の中でのウォーキングは爽快です



檜枝岐村は面積の大半が森林の自然豊かな土地
独自の文化が根付いた歴史ある土地です

大変なこと、やりがい

現職の保健師は、はるばる檜枝岐まで来てくれました
地元を離れて村を選んでくれた理由は…

住民の数だけケースがあり、それら**すべてへの対応が求められることが大変**だが、関係機関と連携したり直接やり取りすることで、**対象者にとってベストな道を探していくことがやりがい**。
檜枝岐村という小規模な自治体の保健師になることで、乳幼児から高齢者まで生涯を通して**関わることができ、住民一人ひとりを知り活動ができる**と考え、保健師になった。

檜枝岐村の紹介

会津地方南西部に位置する小さな村
日本最大の山地湿原を有する「尾瀬国立公園」など、
観光産業が豊富な檜枝岐村を紹介します

- ・人口 493名（65歳以上 189名）
- ・世帯数 202世帯
- ・面積 390.46km²
- ・特産 イワナ、まいたけ、そば、水
- ・観光 尾瀬国立公園 檜枝岐歌舞伎 など
(令和6年5月末時点)



檜枝岐村は子どもをとっても大切にしており
子育てのための支援策が充実しています